

ナットソース・ジャパン株式会社

東京都 中央区 日本橋 室町 4-4-10, 東短ビル5階
TEL 03-5200-1710
FAX 03-5200-3369



お客様各位

いつも大変お世話になっております。ナットソース・ジャパンでございます。
今朝方の九州地方での大きな地震につきまして、九州に拠点を置かれていらっしゃる方だけでなく、皆様の周辺のお知り合いの方などにも被害が及んでいないことを心より願っております。

まず始めに弊社の排出権共同購入スキームである GG-CAP (温室効果ガス集積プール) についてのご連絡です。既に弊社のホームページ上でもご紹介させて頂いておりますが、日本からは現在 6 社のご参加を頂き、無事に本スキームの運営を開始するに至りました。この 4 月の初旬に、参加企業が一堂に会しての「第 1 回運営委員会」を京都において開催し、早速活発な意見交換が行われております。

さて、今月も弊社ニュースレターのご案内をさせて頂く時期になりました。本誌をご購読頂いておりますお客様へは、26 日 (火) の発送を予定致しておりますので宜しくお願い致します。

・3 月 29 日に小泉首相を本部長とする地球温暖化対策推進本部において「京都議定書目標達成計画」の案が取り纏められたことは周知の通りです。今回は、この「計画(案)」について弊社の視点から“今後京都メカニズムの活用はどのように変わっていくのか”を大谷が中心となり纏めております。また、Dr.松尾の CO2 ゼミナールにおいても、この計画(案)について松尾様の視点からご寄稿頂いております。

・3 月末に日本政府主催による「カーボン・インベスターズ・フォーラム」が、14 カ国からの代表者(政府、DNA や民間)と日本の民間企業などからの参加者によって開催されました。国によってカーボン・ファイナンスの機会をどう捉えるか? DNA 等の政府機関の開設や政策・指針などの策定の進捗状況は様々ですが、今回は、アジア・中東欧などの国々での CDM および JI への取組みについて弊社の坂入よりご報告させて頂きます。

・2 月 16 日より、京都議定書上のクレジットを保有、移転、償却等行なうための機能をもつ国別登録簿の運用が我が国で開始されました。弊社は、京都メカニズムの利用に関する業務に幅広く携っている企業として、国別登録簿の機能を把握することを目的として今回率先して口座開設を行ない、保有口座のうち日本国政府に次ぐ 2 番目の口座を開設するに至りました。そこで、その開設作業(手続き)についてご紹介させて頂きます。

今回もこのような話題を含めまして、興味深い記事が満載となっておりますので宜しくお願い致します。また、本件に関わらず、排出権、電力、RPS、天候デリバティブなどの取引につきましてのご質問、ご相談などがございます際には、お気軽に弊社までお問い合わせ下さい。

ナットソース・ジャパン株式会社

東京都 中央区 日本橋 室町 4-4-10, 東短ビル5階
TEL 03-5200-1710
FAX 03-5200-3369



代表 : 03-5200-1710

URL : www.natsourcejapan.com

排出権関連 :

info@natsourcejapan.com

03-5200-1710

RPS 関係 :

rps_nj@natsourcejapan.com

03-5200-1710

卸電力取引 :

power@natsourcejapan.com

03-5200-3368

天候デリバティブ :

weather@natsourcejapan.com

03-5200-1072

最後に、本メールの配信の停止をご希望される際には、お手数ではございますが、その旨、本メールにご返信頂けますと幸いです。今後とも宜しくお願い致します。